

新春特別企画 ～節目を迎える組合の代表者に聞きました～ 「2014年の目標・今後の抱負について」



秋田県農業機械商業協同組合 理事長 白石 光弘氏

○組合の50年を振り返って

当組合は、農業機械の販売業者が金融事業等を行う目的で昭和39年に設立されました。組合員のほとんどは小規模事業者ですが、大手の販売会社4社も加入しています。常に組合員企業の日線で物事を考え、何か困ったことがあれば解決のお手伝いができる組合であることを心がけてきました。

○2014年の目標

今年の目標は「顧客中心」です。業界で生き残るためには、顧客満足度の向上とリピーターの増加が重要です。そのため、人と人とのつながりを大事にしていきたいと思っており、常に組合員企業に言い聞かせています。

○今後の抱負

政府が5年後に減反政策を廃止する方針を決めたことにより、農家は戸惑っています。今後は、単に農機を販売するだけでなく、農家の悩みを解決できるような人材を育成していきたいと思っています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

消費税の増税分を価格に転嫁すれば、どうしても割高になり、売上は減少すると思いますが、これまで以上に安全で安価な機械の開発・販売に業界として真剣に取り組んでいきたいと思っています。

【組合の概要】 所在地：〒010-0951 秋田市山王三丁目1-22
電話：018-862-4972 FAX：018-862-4997
設立：昭和39年12月 組合員数：35名



秋田中央遊技業協同組合 理事長 新井 弘泰氏

○組合の50年を振り返って

当組合は、遊技機や景品等の共同購入を行うために昭和39年に設立されました。現在行っている主な事業は、社会貢献事業や防犯協会と連携した教育情報事業などです。近年は、警察や行政と連携した防犯活動も行っており、組合員から見ると、組合は犯罪防止対策の窓口としての役割を果たしています。

○2014年の目標

今年の目標は、「コンセプトの確立」です。今やろうとしていることを再確認するためにも、組合の明確なコンセプトを確立することが肝心です。目的意識を持って、組合事業の方向性を定め、活動内容を濃くしていきたいと思っています。

○今後の抱負

当組合の組合員は、組合事業への参加率が非常に高く、まとまりがあります。その利点を活かして、今後は、経費削減等で組合のスリム化を図りながら、母子生活支援施設への慰問や献血活動等の社会貢献活動の幅を広げていきたいと考えています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

娯楽・レジャー産業であるという特性上、消費税増税後すぐに直接的な影響を受けることはないとみられますが、それによって景気が悪化すれば、娯楽にお金が回らず、売上は減少すると思います。

増税直後の4月～6月の3か月間の動向を注視して、乗りきっていきたいです。

【組合の概要】 所在地：所在地：〒010-0851 秋田市手形字西谷地175-2
電話：018-832-9825 FAX：018-832-9825
設立：昭和39年3月 組合員数：14名

新春特別企画 ～節目を迎える組合の代表者に聞きました～ 「2014年の目標・今後の抱負について」



秋田県木材産業協同組合連合会 理事長 菊地 成一氏

○組合の40年を振り返って

当連合会は、全県における木材産業の近代化・合理化を図り、会員である単協の組合活動の活発化と充実を図る目的で、昭和49年に設立されました。木材は、ピーク時には秋田県の工業出荷額の半分以上を占めていましたが、最近では5%になるなど、木材産業の衰退に伴い、単協が弱体化しているため、当連合会が先頭に立ってアクションを起こしています。

○2014年の目標

今年の目標は「積極一貫」です。消費税増税による影響など、心配事は尽きませんが、木材の利点をアピールし、終始一貫して、積極的な事業展開をしていきたいと思っております。

○今後の抱負

秋田県はスギの蓄積量が日本一であり、生産量や供給量でも日本一に結びつけられるかが課題となっています。その課題を克服するためにも、県から支援を受けて稼働している大規模製材工場を活用し、支援いただいた結果を形にして、恩返しする年にしたいと思っています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

消費税増税による影響はまず住宅のような耐久消費財など高額な商品に及びます。そのため、需要の落ち込みはすでに想定しています。その落ち込みをカバーするため、積極的な営業活動により仕事を獲得していかなければならないと思っております。

【組合の概要】 所在地：〒010-0003 秋田市東通二丁目7番35号
電話：018-837-8091 FAX：018-837-8093
設立：昭和49年5月 組合員数：19名



秋田県中央トラック事業協同組合 理事長 嶋田 康子氏

○組合の40年を振り返って

当組合は、組合員の経営効率化を目的に昭和49年に設立されました。主な事業は燃料の共同購入やETCカード共同精算などです。土地等の資産を持たないようにするなど、経費をかけない運営を心がけてきました。このような経緯から、組合員に賦課金を課していませんが、昨年度は初めて、組合員への事業利用分量配当を行うことができました。

○2014年の目標

今年の目標は、「心機一転」です。40年の節目の年にあたることと、事務所の移転を控えていることから、この言葉を選びました。

○今後の抱負

現在、主要事業として行っている燃料の共同購入やETCカード共同精算に加えて、新規の共同事業ができなにか検討しています。新規事業の実施により、収益の増加を図っていきたくと思っています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

アベノミクスで景気が上昇していると言われてはいますが、本県においては、「景気上昇」や「賃金上昇」はほとんどないと思います。4月の消費税増税によって、消費者の購入意欲は減少し、TPPの行方によっては本県の農業のあり方も大きく変わる可能性があり、しばらくは景気が低迷するものとみています。

【組合の概要】 所在地：〒011-0911 秋田市飯島字穀丁大谷地1番地6
電話：018-857-0180 FAX：018-846-9693
設立：昭和49年12月 組合員数：17名

新春特別企画 ～節目を迎える組合の代表者に聞きました～ 「2014年の目標・今後の抱負について」



秋田電気工事協同組合 理事長 布谷 博氏

○組合の40年を振り返って

当組合は、電気工事業者の地位向上と経営の合理化及び近代化を目的に昭和49年に設立され、平成7年には、組合100%出資の引込線工事専門の秋田協同電気株式会社を設立するなど、幅広く事業を展開してきました。また、平成24年度には、秋田市と契約を結び、市内防犯灯28,500灯のLED化事業を受注するなど、全国的にも珍しい取り組みを行っています。40周年の節目を迎え、2月には記念式典を開催する予定です。

○2014年の目標

今年の目標は「信頼と勇気」です。これは、今年発行予定の当組合40周年記念誌のテーマでもありますが、組合員企業においては、お客様からの「信頼」と物事を行う時の「勇気」が必要不可欠であると思っています。

○今後の抱負

今後、共同受注事業を推進していくためには、国が推奨している官公需適格組合証明の取得が不可欠であり、取得後は、その証明を基に継続的な事業の拡大を目指していきたいと思っています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

消費税増税前の駆け込み需要により、設備投資は順調に推移しておりますが、宮城県や岩手県では震災復興需要が続いているため、4月以降も、急激に減少することはないと思います。

【組合の概要】 所在地：〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈144-1
電話：018-862-0350 FAX：018-862-0792
設立：昭和49年3月 組合員数：176名



秋田県自動車整備商工組合 理事長 千葉 倉男氏

○組合の40年を振り返って

当組合は、県内の自動車分解整備業の改善発達や組合員の人材育成を図ることを目的に昭和49年に設立されました。主な事業としては、調査研究事業や共同購買事業を行っており、一般社団法人秋田県自動車整備振興会と連携して事業を行っています。

○2014年の目標

今年の目標は「輪」です。当組合は、自動車整備業者の組合なので、車への漢字一文字としました。これには、車輪の意味の他に、組織としてまとまっていくため、組合員どうしの「輪」を大切にしたいという意味を込めています。

○今後の抱負

今後も共同購買事業において、良質な商品の提供や新技術に対応した人材育成を行うなど、組合員の利便性を高めるために努力していきたいと思っています。

○消費税増税を控えた景気の見通しについて

当業界においては、消費税増税に伴う直接的な影響はさほどないと予想しています。しかし、自動車の定期点検等を行った際には、増税分が上乗せされるため、顧客の負担は増えることになります。

この負担増の部分については、提供するサービス等を向上させ、顧客満足度を高めることにより対応していく方針です。

【組合の概要】 所在地：〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号
電話：018-823-6546 FAX：018-863-4603
設立：昭和49年12月 組合員数：683名